

2024年度 第3回阪大本番レベル模試 世界史 採点基準

株式会社ナガセ 東進 コンテンツ本部 世界史科 24/10/23

(I) キリスト教の公会議 (配点 32点)

問1 (1) 2点

(2) 14点

問2 14点

問3 2点

問1 (2) 14点満点

- ① エフェソス公会議という名称が書かれていること… 2点
- ② エフェソス公会議ではネストリウス派が異端とされたこと… 2点
- ③ ネストリウス派は、イエスの神性と人性の分離を主張したこと… 1点
- ④ ネストリウスは、マリアを神の母と唱えることに疑問を示したこと… 1点
- ⑤ ネストリウス派は、ササン朝に伝わったこと… 1点
- ⑥ ネストリウス派は、中国に伝わったこと… 1点
- ⑦ ネストリウス派が中国に伝わったのは、唐代であること… 1点  
※ネストリウス派は、「唐代の中国に伝わった」と書けば2点与える。
- ⑧ ネストリウス派は、中国では景教と呼ばれたこと… 2点
- ⑨ 唐の都長安には、景教の寺院が建立されたこと… 1点
- ⑩ カルケドン公会議という名称が書かれていること… 2点
- ⑪ カルケドン公会議では単性論が異端とされたこと… 2点
- ⑫ 単性論は、イエスに神性だけを認めたこと… 1点
- ⑬ 単性論の伝わった地域として、シリア、アルメニア、エジプト、エチオピア（アクスム王国）が書かれていること…各1点  
※上記の地域の名が書かれている数に応じて、2点まで与える。
- ⑭ ⑬に書かれた地域では、独自の教会組織があること（例：エジプトのコプト教会）… 1点

問2 14点満点

- ① 教皇の権威が低下していた要因に教会大分裂（大シスマ）があったこと… 2点  
※「アナーニ事件」「教皇のバビロン捕囚」も教皇の権威を低下させたが、コンスタンツ公会議は、これらの出来事に対しては対処していないので、書かれていても加点しない。
- ② 教会大分裂は、14世紀後半（1378年）に始まった出来事であること… 2点
- ③ 教会大分裂では、ローマの教皇とアヴィニョンの教皇が対立したこと… 2点
- ④ アヴィニョンの教皇はフランスの支援を受けたこと… 1点

- ⑤ イギリス（イングランド）のウィクリフが教会批判（教会改革）を行ったこと… 2点  
※「イギリスのウィクリフ」で2点，単に「ウィクリフ」では1点。
- ⑥ ベーメンのフスが教会批判（教会改革）を行ったこと… 2点  
※「ベーメンのフス」で2点，単に「フス」は1点。
- ⑦ ⑤，⑥の人物は聖書を中心とした信仰を説いたこと… 2点
- ⑧ ⑤，⑥の人物は宗教改革の先駆者となったこと… 1点
- ⑨ コンスタンツ公会議は，神聖ローマ皇帝ジギスムントの提唱によって開かれたこと… 1点
- ⑩ コンスタンツ公会議は，15世紀前半に開かれたこと… 2点
- ⑪ コンスタンツ公会議で教会大分裂が終結したこと… 1点
- ⑫ 新しい教皇が選出されて（ローマの教皇を正統として），教会大分裂が終結したこと… 1点
- ⑬ コンスタンツ公会議で⑤，⑥の人物を異端と宣告したこと… 2点
- ⑭ ⑥の人物は火刑に処されたこと… 1点

（Ⅱ）東南アジアの港市国家（配点 32点）

- 問1 2点
- 問2 2点
- 問3 28点

問3 28点満点

【Ⅰ 中国との朝貢貿易】

※【Ⅰ】の加点の上限は8点

- ① 都市Dは，マラッカ王国の港市マラッカであること… 2点  
※単に「マラッカ王国」，「マラッカ」でも可。
- ② マラッカ王国を建国したのは，マレー人であること… 1点
- ③ マラッカは，鄭和の南海大遠征の拠点になったこと… 2点  
※「南海大遠征」は「南海諸国遠征」，「南海遠征」でも可。
- ④ 鄭和の南海大遠征は，15世紀初めの出来事であること… 1点
- ⑤ 明の永楽帝が，鄭和に南海大遠征を行わせたこと… 1点
- ⑥ 鄭和の南海大遠征は，明への朝貢貿易の拡大を目指したものであること… 1点
- ⑦ マラッカ王国は，明との朝貢貿易を開始し，栄えたこと… 2点

**【Ⅱ 国王のイスラーム教への改宗（ムスリム商人の活動）】**

※【Ⅱ】の加点の上限は8点

- ① マラッカ王国の国王がイスラーム教に改宗したこと…2点  
※「イスラーム教が盛んになり…」などの表現は、1点とする。
- ② ①は15世紀前半の出来事だったこと…1点
- ③ ①の結果、ムスリム商人との関係が良好になったこと…1点  
※「ムスリム商人が多く来航するようになり…」などの表現も可。
- ④ マラッカが東南アジアの交易の中心地になったこと…2点
- ⑤ マラッカ王国がマジャパヒト王国にとって替わったこと…1点
- ⑥ マラッカに香辛料がもたらされたこと…2点
- ⑦ マラッカに、宝石・陶磁器・絹織物がもたらされたこと…1点  
※上記のモノの名がいくつ書かれていても1点とする。

**【Ⅲ ポルトガルの参入】**

※【Ⅲ】の加点の上限は8点

- ① ポルトガルが香辛料貿易への参入を図ったこと…2点
- ② ポルトガルがマラッカを占領したこと…2点
- ③ ②は16世紀前半（1511年）の出来事だったこと…1点
- ④ アルブケルケが、②を行ったこと…1点
- ⑤ ポルトガルがモルッカ諸島に到達したこと…1点  
※「モルッカ諸島」は「マルカ諸島」でも可。
- ⑥ ポルトガルが香辛料貿易の独占をねらったこと…1点
- ⑦ ⑥に対抗して、ムスリム商人が新たな貿易拠点を築いたこと…2点
- ⑧ ムスリム商人の新たな貿易拠点には、アチェ王国、バンテン王国、マタラム王国などがあること…1点  
※上記の国名がいくつ書かれていても1点とする。
- ⑨ ポルトガルは香辛料貿易を独占できなかったこと…1点

**【Ⅳ オランダ東インド会社の進出】**

※【Ⅳ】の加点の上限は12点

- ① オランダが東南アジアに進出したこと（香辛料貿易に参入したこと）…2点
- ② ①の目的のために東インド会社を設立したこと…2点
- ③ ①および②は、17世紀初めの出来事であること…1点
- ④ オランダ東インド会社は、交易の独占を認められた特権会社であったこと…1点
- ⑤ オランダ東インド会社は、商人が管理する組織であったこと…1点
- ⑥ オランダ東インド会社は、バタヴィアを交易の根拠地としたこと…1点

- ⑦ オランダ東インド会社は、イギリスとの間にアンボイナ事件を起こしたこと…1点
- ⑧ ⑦の結果、イギリスを東南アジアから駆逐したこと…1点
- ⑨ オランダ東インド会社は、マラッカをポルトガルから奪ったこと…2点
- ⑩ ⑨の出来事は、17世紀前半(1641年)の出来事であること…1点
- ⑪ オランダ東インド会社が香辛料貿易の主導権を握ったこと…2点

(Ⅲ) 自由主義・ナショナリズムと1848年革命 (配点 36点)

問1 2点

問2 14点

問3 14点

問4 (1) 2点  
(2) 4点

問2 14点満点

- ① 臨時政府には、社会主義者(労働者の代表)も参加したこと…2点
- ② 臨時政府に参加した社会主義者としてルイ＝ブランがいたこと…2点
- ③ 臨時政府は、社会改革(社会の体制を変えること)を推進したこと…1点
- ④ 臨時政府は、国立作業場を設置したこと…2点
- ⑤ 上層市民(有産層または富裕市民)は急進的な改革を望んでいなかったこと…2点
- ⑥ 農民は急進的な改革を望んでいなかったこと…2点
- ⑦ 地方(パリ以外)は急進的な改革を望んでいなかったこと…1点
- ⑧ 4月に国民議会選挙があったこと…2点  
※「国民議会選挙」は、単に「総選挙」「選挙」でも可。
- ⑨ ⑧の選挙は、男性普通選挙であったこと…2点
- ⑩ ⑧の選挙で、社会主義派が大敗したこと…2点  
※「穏和共和派が勝った」などの表現も可。
- ⑪ ⑧の選挙の結果にパリの労働者が反発し、六月蜂起を起こしたこと…2点  
※「保守的な政府の成立に反発し」などの表現でも可。
- ⑫ 国立作業場の閉鎖をきっかけにして、六月蜂起を起こしたこと…2点
- ⑬ 六月蜂起は鎮圧されたこと…1点
- ⑭ 六月蜂起を鎮圧したのは、カヴェニャック将軍であったこと…1点

問3 14点満点

- ① 大ドイツ主義とは、オーストリアのドイツ人居住地域を含む統一方式であったこと…  
2点
- ② 大ドイツ主義とは、ベーメンを含めてドイツを統一する考え方であったこと…1点
- ③ 大ドイツ主義とは、かつての神聖ローマ帝国の領域をドイツ国家とする考え方であったこと…1点
- ④ 小ドイツ主義とは、プロイセンを中心とした地域をドイツ国家とする考え方であったこと…2点
- ⑤ 小ドイツ主義とは、オーストリアを除いてドイツを統一する考え方であったこと…2点
- ⑥ 大ドイツ主義でドイツの統一を図ると、オーストリアの非ドイツ人居住地域が切り離されること…2点
- ⑦ オーストリアの非ドイツ人居住地域には、ハンガリーがあったこと…2点
- ⑧ オーストリアの非ドイツ人居住地域には、北イタリア（ヴェネツィアなど）があったこと…1点
- ⑨ ⑥の結果、オーストリアは解体されること…2点
- ⑩ オーストリアは、オーストリアが解体されることを拒否したこと…2点
- ⑪ ⑩の結果、大ドイツ主義によるドイツの統一は実現不可能になったこと…1点
- ⑫ ⑩の結果、小ドイツ主義によるドイツの統一が有力となったこと…1点

問4（2） 4点満点

- ① ナショナリズム（民族）相互の対立があったこと…2点  
※「新しい国家に、新しい少数民族問題がうまれた」などの表現も可。  
※「スロヴァキア人・クロアチア人（スラヴ系民族）とマジャール人の対立」のように、具体的に記述しても可。
- ② ①の対立を、大国が利用したこと…2点  
※「ロシア・オーストリアがスロヴァキア人・クロアチア人（スラヴ系民族）と結んだ。」のように、具体的に記述しても可。

以上